

評価結果の詳細（管理番号 1）

事業名：送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

No.	評価項目	提案内容	評価結果
1	本事業で構築する全体システムの構成	・LCD 監視操作卓の予備卓を設置する。 ・送水管理センターと送水管理サブセンターのハードウェア構成を同一とする。 ・送水管理サブセンターのデータベースに蓄積するデータの蓄積期間を、送水管理センターと同じとする。 ・LCD 監視操作卓の改造内容は、個別に反映する。	【B：1.5 点】 ・要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案数が 4 個
2	信号改修に係る対象機器の範囲とその内容	・信号改修の対象機器は 5 台	【A：3 点】 ・提案者が 1 者のため、1 位
3	信号改修に係る工数	・信号改修を行うために必要な工数は 5,840 時間	【A：3 点】 ・提案者が 1 者のため、1 位
4	監視操作卓の監視操作性	・メインディスプレイはモニターームを使用する。 ・プラント監視画面に表示する付箋は、全ての LCD 監視操作卓に反映させる。	【B：2.5 点】 ・要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案が 2 個
5	運用支援端末機の機能	・運用データを可視化するダッシュボード機能を設ける。	【B：3.5 点】 ・要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案が 1 個
6	監視操作に関する応答速度	・要求水準書で示す応答時間との比の平均値：0.52	【A：7 点】 ・提案者が 1 者のため、1 位
7	高度なセキュリティ対策	・セキュアコーディングガイドラインを適用した、安全性の高いソフトウェアの製作	【B：1.5 点】 ・要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案が 1 個

8	監視制御設備の切替工程	・ 監視制御設備が、切替時に遠隔監視制御不可となる時間（最大値）は 32 時間となる。	【C：0 点】 ・ 8 時間以上
9	計算機設備の早期切替え	・ 既設計算機の停止時期は令和 11 年 12 月となる。	【C：0 点】 ・ 令和 11 年度中の更新
10	維持管理業務期間中の補修計画	・ 維持管理業務最終年度に補修する部品は、監視制御設備の一部のみ	【C：0 点】 ・ 計算機設備、アクアネット大阪の部品交換の予定なし。
11	補修部品の調達体制	・ 補修計画リストで設定する補修部品全てを在庫管理する。	【A：3 点】 ・ 全ての部品を在庫管理
12	システムの異常時において、迅速な復旧を目的とした実施体制と故障時の対応	・ 保守拠点から、送水管理センターまでの直線距離は 19km	【A：3 点】 ・ 50 km未満
13	工事成績点に係る減点	—	・ 令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの間において完成検査を受け、工事成績点 70 点未満と判定された工事の実績無し。